

令和 2 年度
事業報告

第1号議案

1. 令和2年度事業報告

1.1 議事・顕彰・講演会・親睦

1.1.1 総会

(1) 第78回定時総会

令和2年5月19日(火) 13:00～14:00

於：(一社)日本試験機工業会 会議室

出席者構成総数 65社

本人出席 5社

委任状 37社

新型コロナウイルス感染症（以下「感染症」という）の拡大により「緊急事態宣言（東京都）」を受け、少数の理事出席者とりモートによる理事の出席者及び委任状による開催となった。

①第1号議案：令和元年度事業報告及び決算報告承認の件

②第2号議案：令和2年度事業計画案及び予算案審議の件

(2) 第45回試験機事業功労者表彰式

感染症の拡大による「緊急事態宣言（東京都）」を受け中止とした。表彰者は次年度表彰へ繰越しとした。

(3) 講演会・定例懇親会

感染症の拡大による「緊急事態宣言（東京都）」を受け中止とした。

1.1.2 令和二年度新年賀詞交歓会

令和3年1月15日(金)

感染症の拡大による「緊急事態宣言2回目（東京都）」を受け中止とした。

1.2 組織と人事

1.2.1 役員（敬称略・名簿順）

（令和2年5月19日 第78回定時総会で承認）

会 長 石田 雅昭 エスペック(株) 代表取締役社長

副 会 長 秋山 秀雄 (株)東洋精機製作所 代表取締役社長

常務理事 富士原正義 (一社)日本試験機工業会

理 事 小嶋 淳平 IMV(株) 代表取締役社長

関川 博 (株)いすゞ製作所 代表取締役社長

森 淳 インストロンジャパンカンパニーリミテッド 代表者 社長

内田 慎哉 (株)大西熱学 研究開発室 室長 顧問

川崎 健史 (株)島津製作所 分析計測事業部 試験機ビジネスユニット長(部長)

源田 英滋 神栄テクノロジー(株) 事業統括本部長

野村 篤史 新東科学(株) 代表取締役社長

名取 悦二 スガ試験機(株) 取締役

上野 正男 (株)東京衡機試験機 代表取締役社長

前川徳太郎 (株)前川試験機製作所 代表取締役社長

石戸谷孝雄 (株)ミットヨ 執行役員 新規事業開発室 室長
監 事 井下 芳雄 エミック(株) 技術顧問
尾崎 達也 (株)井谷衡機製作所 取締役会長
相談役 岡崎 由雄 (株)東京衡機 特別顧問

1.2.2 委員会委員長

令和2年5月19日

企画委員会	小嶋 淳平	I M V(株)	代表取締役社長
総務委員会	秋山 秀雄	(株)東洋精機製作所	代表取締役社長
材料試験技術委員会	松本 大	(株)フューチャアテック	営業本部 営業技術部長
環境装置技術委員会	田中 浩和	エスペック(株)	開発本部 本部長
展示会・セミナー委員会	源田 英滋	神栄テクノロジー(株)	事業統括本部長
広報委員会	川崎 健史	(株)島津製作所	分析計測事業部 試験機ビジネスユニット長

1.2.3 会員状況

(1)入会

三洋貿易株式会社 (第Ⅱ類正会員) 令和2年10月1日 (第347回理事会承認)
一般財団法人日本海事協会 (第Ⅱ類正会員) 令和3年 4月 1日 (第349回理事会承認)
株式会社ツビックローエル (第Ⅱ類正会員) 令和3年 4月 1日 (第349回理事会承認)

(2)退会

令和2年6月30日 メルク株式会社 (賛助会員)

(3)令和3年5月21日現在の会員状況

第Ⅰ類正会員	54社	
第Ⅱ類正会員	14社	
賛助会員	6社	計74社

1.3 委員会事業報告

1.3.1 企画委員会

- (1)前年度の方針を継続し「会員が参加しやすい事」を意図し以下の提案及び企画を行った。
- ・定款第4条に基づく監査を継続する。
 - ・出版物の検討：編集内容について方向性は決まったが感染症の影響を受け委員会開催ができなかった。
 - ・見学会と懇親交流会について：施設見学、交流会ともに中止とした。
 - ・2021年度より「次世代経営研修会」(仮称)を委員会内に設置することを第349回理事会で承認された。

1.3.2 総務委員会

- ・第78回定時総会の開催 (定時総会資料の作成)
- ・令和2年度賀詞交歓会は計画したが感染症を考慮し中止とした。
- ・日本試験機工業会会員の年間市場情報の収集と集計 (2019年の販売額は微増)
- ・予算管理と会計報告
- ・材料試験・環境試験基礎研修会の開催 (旧新入社員研修会)は感染症を考慮し中止とした。

- ・ビジネススキル向上研修会は感染症を考慮し中止とした。

1.3.3 材料試験技術委員会

- ・材料試験技術委員会開催（2回）
- ・合同委員会は（国研）産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所の見学と会議を検討していたが中止とした。
- ・国際会議：現地での会議は中止となりZOOM会議となった。日本試験機工業会関係者は例年の5名が参加した。
- ・材料試験・環境試験基礎研修会での講師担当（中止）
- ・広報誌「TEST」材料試験分野執筆
- ・日本試験機工業会ホームページ記載事項の検討
- ・出版物の検討（材料試験技術編）中断
- ・広報誌「TEST」材料試験分野の執筆

(1) 静的強度試験分科会

- ・ISO TC164/SC1 WG4（一軸試験）アメリカ国際会議へオンラインにて参画
- ・材料試験・環境試験基礎研修会での講師担当（中止）
- ・JIS B 7738コイルばね－圧縮・引張試験機の校正方法及び検証方法（改正）11月20日公示された。

(2) 硬さ試験分科会

- ・日本鉄鋼連盟の審議スケジュールと同調を図り改正原案作成進捗した結果、3規格について2020年12月21日公示された。
 - ①JIS B 7725ビッカース硬さ試験－試験機の検証及び校正（改正）
 - ②JIS B 7735ビッカース硬さ試験－基準片の校正（改正）
 - ③JIS B 7734ヌープ硬さ試験－試験機の検証及び校正（改正）
- ・日本鉄鋼連盟 第三者委員会に参画
- ・定期的に硬さ標準トレーサビリティ研究会と連携継続

(3) 疲れ・靱性試験分科会

- ・JIS B 7739非金属材料用振り子形衝撃試験機－試験機の検証方法（改正）2020年8月20日公示された。
- ・アメリカ国際会議参画 堀川分科会長(島津製作所)が日本代表として参加した。
- ・ISO/TC164/SC4 WG2(衝撃試験) WG3(破壊靱性試験)への対応
- ・日本鉄鋼連盟 標準化センター規格検討会(機械試験分野)への参画
- ・シャルピー衝撃試験機調査WG 9月2日に立上げ4回の会議を開始済み、主な議題は認証基準片の供給について
- ・材料学会高温強度部門委員会/疲労部門委員会との連携強化(高温その他疲労試験に関する情報交換)

(4) 校正分科会

- ・計画通り4つの技能試験を実施した。
 - ①JTM-F003：力区分：力計（JIS B 7728による方法）
 - ②JTM-H006：ブリネル硬さ試験機等 ブリネル硬さ試験機
 - ③JTM-H009：ロックウェル硬さ試験機等 ロックウェル硬さ標準片（最終報告は2021年5月）

④JTM-H010：ロックウェル硬さ試験機等 ロックウェル硬さ試験機（最終報告は2021年5月）

- ・第21回力学量標準トレーサビリティワークショップ メルパルク横浜開催は感染症のため12月に延期したが感染症が終息しなかったため中止とした。次回は2022年7月1日京都国際会館で開催予定
- ・（独法）製品評価技術基盤機構及び（国研）産業技術総合研究所との情報交換は適宜継続中

1.3.4 環境装置技術委員会

- ・環境装置技術委員会：年2回 正副委員長及び分科会長
- ・合同委員会は（国研）産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所の見学と会議を検討していたが中止とした。
- ・広報誌「TEST」環境試験分野執筆
- ・日本試験機工業会ホームページ掲載事項検討およびJTM規格への対応（質問等への対応）
- ・IEC/TC 104 への参画
- ・材料試験・環境試験基礎研修会での講師担当（中止）
- ・「省エネ化・低温室効果を達成できる次世代冷媒・冷凍空調技術及び評価手法の開発/HFC23冷媒の代替に関する調査」事業完了（NEDO調査事業）
活動期間：2020年1月6日～2020年11月30日
（国究）新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）
- ・出版物の検討（環境装置技術編）中断

(1)機械環境分科会

- ・ISO15261（振動、衝撃に関する用語集）のJTM規格化として翻訳継続中
- ・ISO TC108/SC 6「機械振動と衝撃」の国際会議への参加
- ・IEC/TC104 SC6の国際会議への参加
- ・IEC/TC104の国内委員会への参加
- ・「新入社員研修会セミナー」および「第15回総合試験機器展・専門セミナー」での講師担当
- ・広報誌「TEST」への執筆

(2)気象環境分科会

- ・IEC/TC104（環境条件・分類及び試験方法専門委員会）国内委員会、JIS化委員会への参加
- ・IEC 60068-3-5「環境試験方法 - 電気・電子 第3-5部：温度試験槽の性能確認の指針」、IEC 60068-3-6「環境試験方法 - 電気・電子 第3-6部：温湿度試験槽の性能確認の指針」の改正に伴うJIS規格化への対応
- ・JTM（日本試験機工業会）規格 JTM-K07、JTM-K09の改正取組
- ・低温冷媒HFC23代替冷媒に関する調査活動
- ・「新入社員研修会セミナー」および「第15回総合試験機器展・専門セミナー」での講師担当
- ・広報誌「TEST」への執筆

(3)腐食環境分科会

- ・塩水噴霧、ガス腐食に関する用語集の作成

- ・「新入社員研修会セミナー」および「第15回総合試験機器展・専門セミナー」での講師担当
- ・広報誌「TEST」への執筆

(4) 耐候（光）性分科会

- ・耐候性試験に関する用語集の作成
- ・JTM-G01（メタルハライドランプ方式試験機）規格の見直しの実施
- ・「新入社員研修会セミナー」および「第15回総合試験機器展・専門セミナー」での講師担当
- ・広報誌「TEST」への執筆

1.3.5 展示会・セミナー委員会

- ・関西セミナー 11月5日実施 場所はメルパルク大阪 計91名
- ・第16回総合試験機器展「TEST 2021」実行委員会を12月に設立
開催は2021年10月6日～8日の予定。場所は東京ビックサイト南館

1.3.6 広報委員会

(1) 広報誌分科会

- ・広報誌「TEST」4回発行 4月 7月 10月 1月
Vol. 55 スポーツ科学（Ⅱ）
Vol. 56 自動車部品の評価方法
Vol. 57 試験を取り巻く新たな取り組み
Vol. 58 品質向上を加速する試験方法

(2) ホームページ分科会

- ・ホームページの定期的な見直しとタイムリーな更新による各種情報提供
役員名簿の改定／規格一覧表の改定／イベントページの更新／
技術委員会情報（活動計画・議事録・技術資料）の掲載、その他

1.3.7 時限立法特別対応

- (1) 平成28年7月1日に施行された「中小企業等経営強化法」の「経営力向上設備等に関する税制措置制」のうち経営強化税制（A類型）・固定資産税特例関係証明書の発行を経済産業省の要請に対応し実施している。

①「中小企業経営強化税制：法人税」は、令和3年3月31日まで延長となりました。

- (2) 平成30年6月6日 生産性向上特別措置法（先端設備等導入計画）が施行された。

(3) 実績

- ・設備の種類：器具・備品
- ・設備の用途：試験・測定
- ・期間（器具備品）：(1) 令和2年4月6日～令和3年3月31日
- ・発行手数料：日試工会員（1件につき1,000円）
非会員（1件につき4,000円）
- ・発行実績：（平成29年4月1日～令和2年3月31日） 379件
- ・発行実績：（令和2年4月1日～令和3年3月31日） 158件

1.4 委員会活動報告詳細

1.4.1 第16回総合試験機器展「TEST2021」

実行委員会



1.4.2 JTM関西セミナー

- ・ 関西セミナー 11月5日実施 場所はメルパルク大阪
「金属三次元積層造形法(AM)による形状・材質制御に基づく高機能化」
基調講演：大阪大学大学院教授 中野 貴由 様
「硬さ試験機の基礎」(株)フューチャテック 松本 大 様
「疲労試験の基礎」(株)島津製作所 堀川 純 様
現地会場参加者：38名（申込32名） オンライン参加者：53名（申込79名）
計91名（申込111名）